

BUFFALO

Bluetoothキーボード BSKBB09 シリーズ 取扱説明書

KM00-0324-02

安全にお使いいただくために必ずお守りください

危険 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死または、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 分解、改造、修理しない。
 - 電極の(+)と(-)を針金等の金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したりしない(接触し、ショートする危険性があります)。
 - 火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水の中に放置しない。
 - 釘を刺したり、かみづちで叩いたり、踏みつけたりしない。
 - 以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管、使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 電極の(+)と(-)を金属で挿入しない。
 - 濡れさせた電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って正しく処分する。
 - 長期間使用しないときは、電池を取り出し、常温の乾燥した場所に保管する。
- 電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。指定以外の電池を使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池内部の液が漏れたときは、液に触れない。やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で流し洗ってください。液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。強い磁界、静電気、震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたる場所、火気の周辺または熱気のあるところ、高温、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分で行わないでください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

本製品ご使用時の注意

- ボタンが常に押されている状態が長く続くと、電池の消費が早くなりますのでご注意ください。
- カバン等に入れて持ち歩くときは、電源を[OFF]にしてください。
- 航空機内での無線機の使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内での本製品の使用は避け、機内に持ち込む場合は電池を取り外してください。

電圧に関する注意

- 本製品は、電圧法に基づき小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているもの近く(環境により電波が届かない場合があります)。
- 本製品は、工事設計認証を受けているので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解、改造すること
 - 本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと
- 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - 産業・科学・医療用機器
 - 工場製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - 構内無線局(免許を要する無線局)
 - 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 1. 本製品を使用する前に、近くに移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるが、または電波の放射を停止して電波干渉を避けてください。
 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	GFSK方式
想定干渉距離	10m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避不可

付属品がすべて揃っていることを確認します

- キーボード(本体) 1台
- アルカリ単3乾電池 2本
- 取扱説明書(本書) 1枚

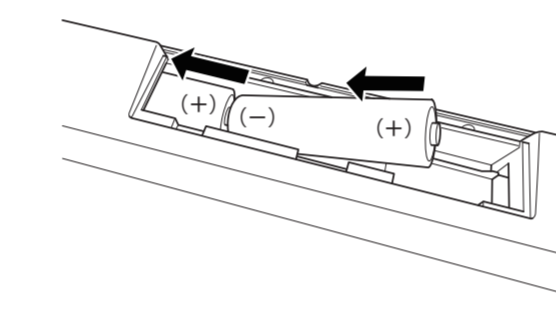
- 動作確認用
- 本製品に、Bluetoothアダプター(ドングル)は付属していません。パソコンに標準搭載のBluetooth機能または弊社製BluetoothアダプターBSHBDシリーズ等をお買い求めの上、ご利用ください。
- 付属の電池は、動作確認用のため出荷時期により、電池が消耗している場合がございます。お早目にお客様で新品の電池を用意し、付属の電池と交換してください。

本製品の使用準備

1. 本製品裏面の電池ボックスカバーを取り外します。○で囲んだ箇所を矢印の方向に押します。
2. 単3乾電池を2本入れます。
 - ※+と-を絶対に間違えないでください。
3. 電池ボックスカバーを取り付けます。

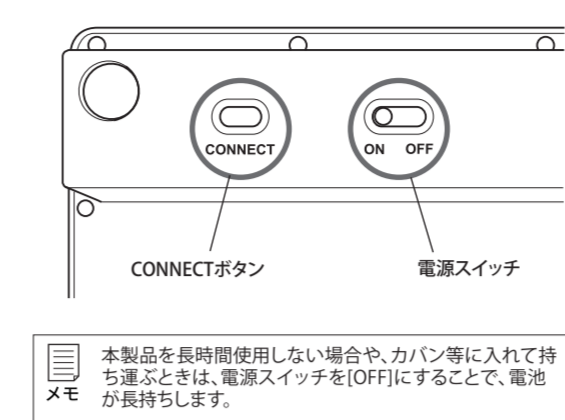
電池ボックスカバーを取り外す際は、爪を傷ついたり、ケガをしないようにご注意ください。

2. 単3乾電池を2本入れます。
 - ※+と-を絶対に間違えないでください。



3. 電池ボックスカバーを取り付けます。

4. 本製品裏面の電源スイッチを[ON]にします。
 - ※CONNECTボタンについては、以下の「ペアリング(接続の確認)」で使用方法を説明しています。



本製品を長時間使用しない場合や、カバン等に入れて持ち運ぶときは、電源スイッチを[OFF]にすることで、電池が長持ちします。

ペアリング(接続の確認)Windowsの場合

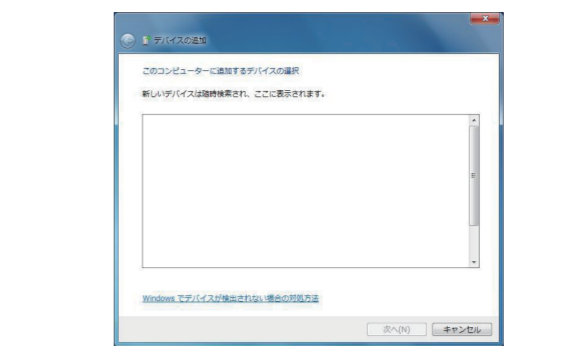
- 本製品を初めてお使いになるときは、ペアリング(接続の確認)を行わなければなりません。ペアリングは、二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをしたら、同一の機器とでは、再びペアリング(接続の確認)をする必要はありません。
- 下記手順は、Windows標準搭載のBluetoothソフトウェアでの設定方法を記載しています。他のメーカーのソフトウェアを使用されている場合は、そちらの手順を参照してください。また、Bluetoothソフトウェアがインストールされていない場合は、別途Bluetoothアダプター(ドングル)等を購入していただき、その製品に付属しているマニュアルに従ってインストールしてください。
- ペアリング(接続の確認)が失敗した場合は、[デバイスの追加]画面に表示されているアイコンを削除し、再度手順1からやり直してください。
- 表示画面は、OSによって異なりますが、手順は同様です。

1. タスクトレイにあるBluetoothアイコン(Bluetooth)を右クリックし、メニューより「デバイスの追加」をクリックします。
 - ※Bluetoothアイコンが通知領域にある場合もあります。

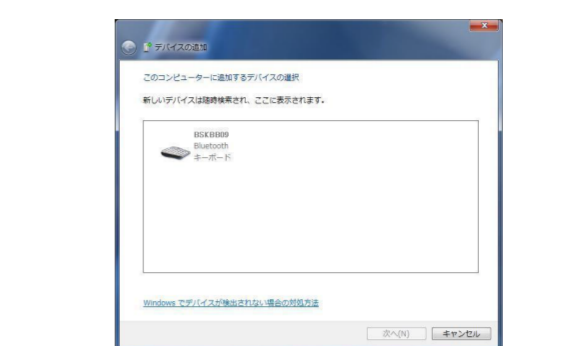


Bluetoothアイコンが表示されていない場合は次の手順を行ってください。[スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]>[ハードウェアとサウンド]>[Bluetooth]の順にクリックします。表示されたBluetoothデバイス画面で[追加]をクリックします。

2. [デバイスの追加]画面が表示されたら、本製品裏面の[CONNECTボタン]を押します。[CONNECTランプが点滅します]



3. 本製品が検出されると[デバイスの追加]画面に本製品の型番が追加されます。本製品の型番を選択し、[次へ]をクリックします。



4. 以下の画面が表示されたら、本製品を使用し画面に表示されたコードを入力します。
 - ※入力後、[Enter]キーを押してください。



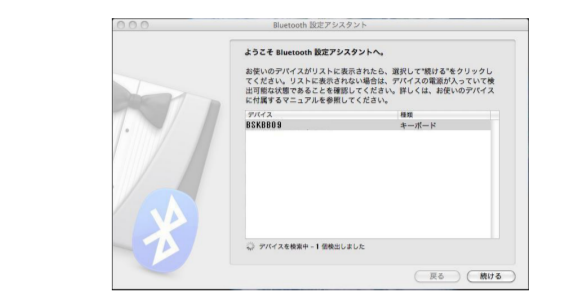
5. しばらくすると以下の画面が表示され、ドライバーの登録作業が自動で行われます。正常にドライバーがインストールされると本製品のCONNECTランプが消灯しますので、[閉じる]をクリックしてください。



ペアリング(接続の確認)Macintoshの場合

- 本製品を初めてお使いになるときは、ペアリング(接続の確認)を行わなければなりません。ペアリングは、二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをしたら、同一の機器とでは、再びペアリング(接続の確認)をする必要はありません。
- 下記手順は、Macintosh標準搭載のBluetoothソフトウェアでの設定方法を記載しています。他のメーカーのソフトウェアを使用されている場合は、そちらの手順を参照してください。また、Bluetoothソフトウェアがインストールされていない場合は、別途Bluetoothアダプター(ドングル)等をご購入していただき、その製品に付属しているマニュアルに従ってインストールしてください。
- ペアリング(接続の確認)が失敗した場合は、[Bluetooth]画面に表示されているアイコンを削除し、再度手順1からやり直してください。
- 表示画面は、OSによって異なりますが、手順は同様です。

1. [Bluetoothメニュー]から「Bluetoothデバイスを設定」をクリックします。[Bluetooth設定アシスタント]が表示されます。
2. [Bluetooth設定アシスタント]が表示されたら、本製品裏面の[CONNECTボタン]を押します。[CONNECTランプが点滅します]

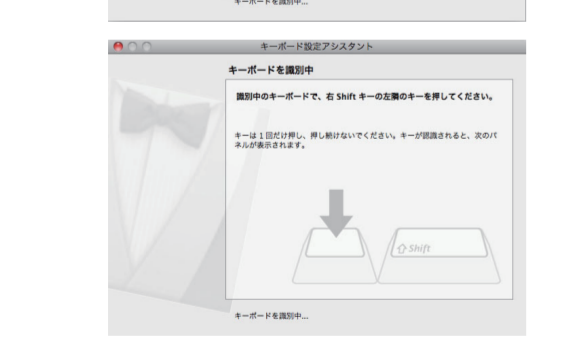
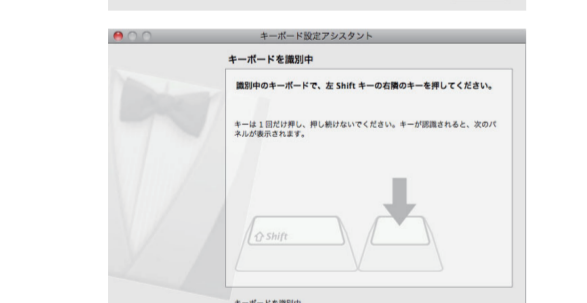
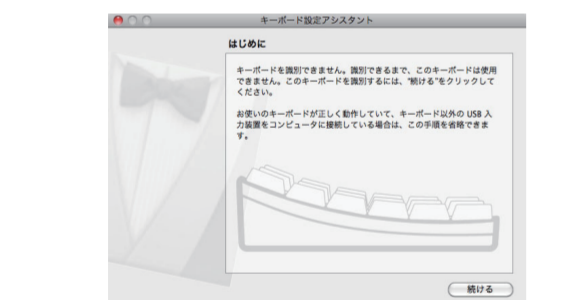


3. 本製品が検出されるとBluetooth設定アシスタント画面に本製品の型番が追加されます。本製品の型番を選択し続けるをクリックします。
4. 以下の画面が表示され、パスワードの入力を求められたら、本製品を使用して画面に表示されたパスワードを入力します。
 - ※入力後、[return]キーを押してください。

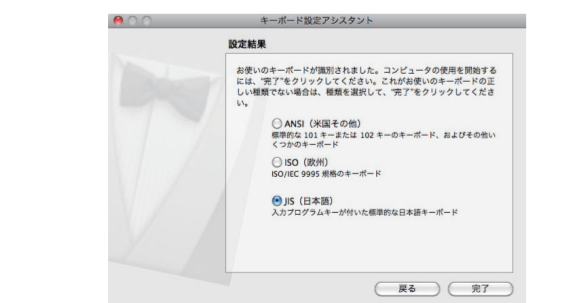


裏面につづく

5. 以下の画面が表示されたら、本製品を使用し表示されたキーを入力します。



6. 以下の画面が表示されたら、JIS(日本語)を選択し、[完了]をクリックします。



7. 以下の画面が表示されたら、[終了]をクリックします。ペアリングが完了するとBluetooth画面に本製品が追加されます。



8. 本製品の[Fn]キーと[F12]キーを押してMacintoshモードに切り替えます。

- 以上で本製品が使用可能になります。
- Apple製品で本製品をご使用になる場合には、本体起動時ごと上記の操作が必要です。

スリープモード

本製品を最後に操作してから約10分(スリープモード)になります。復帰させるには、[スペース]キーを押してください。

LEDインジケータ

本製品の右上部に電池残量LEDインジケータがあります。電池が消耗するとLEDインジケータが点滅しますので、電池を交換してください。

再接続

本製品の電源を[OFF]にする等、リンクが切れたときの再接続の方法です。この方法は本製品とペアリング済みの機器のみ可能です。

- ① 本製品と使用する機器の電源を[ON]にします。
- ② 約10秒〜30秒で再接続が完了します。
 - ※使用状況により秒数は変わります。
- ③ 復帰させるには、[スペース]キーを押してください。

以上で再接続の完了です。

PlayStation 3でお使いになるには

PS3メニュー画面→[設定]→[周辺機器設定]から[Bluetooth機器管理]を選択し、画面の指示に従い本製品の接続を行ってください。尚、登録(ペアリング)の際は、本製品のCONNECTボタンを押してください。本製品が正常に動作すれば接続完了です。

PlayStation 3で本製品をご使用の場合、一部のキーは対応しません。

本製品のご使用について

1. 対応OS
Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP(Media Center Edition 2004/2005を含む)、MacOS X 10.5以降、iPhone/iPad(iOS4.0以降)
2. 本製品でWindows/ソコンまたはMacシリーズ、iPad、iPhone4等で本製品をご使用になる場合、対応する[キー]は以下の通りです。また、Macシリーズ、iPad、iPhone4等で本製品をご使用になる場合、一部のキーは対応しません。

本製品	Windows	iPad/iPhone4注2	Mac(ANSI)注2	Mac(CIS)注2
[Del]	Delete	Back Space	Delete	Delete
[Zen/Han]	半角/全角 切替	-	-	-
[Shift]+[Zen/Han]	入力なし	-	~	~
[Shift]+[F2]	*	@	@	*
[Shift]+[F6]	&	^	^	&
[Shift]+[F7]	'	&	'	'
[Shift]+[F8]	(*	*	(
[Shift]+[F9])	(()
[Shift]+[F0]	入力なし)	0	0
[Shift]+[F1]	=	=	=	=
[F1]	^	-	-	^
[Shift]+[F11]	~	+	+	~
[F12]	¥	入力なし	入力なし	¥
[Shift]+[F12]	¥	入力なし	入力なし	¥
[@]	@	[[@
[Shift]+[F10]	-	[[-
[F1]	[[[[
[Shift]+[F11]	[[[[
[F2]	:	:	:	:
[Shift]+[F12]	+	*	*	+
[Shift]+[F1]	*	*	*	*
[F1]] 入力なし	\] 入力なし] 入力なし
[Shift]+[F1]] 入力なし	\] 入力なし] 入力なし
[F1]	\ 入力なし	入力なし	入力なし	-
[Shift]+[F1]	- 入力なし	入力なし	入力なし	-
[Windows]	Windows	Command	Command	Command
[Alt]	Alt	Option	Option	Option
[F12]	無変換	English(US)注3	英数注3	英数注3
[F10]	変換	日本語かな注3	かな注3	かな注3

- 注1 Windows日本語版での入力時に「\」が「¥」に変換されることがあります。
- 注2 iPad/iPhone4、Macでは「Num Lock」は機能しません。
- 注3 本製品の[Fn]キーと[F12]キーを押してMacintoshモードに切り替える必要があります。

「設定がうまくいかない」、「故障かな?」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

- お問い合わせの際は、まずはお困りの内容をご確認ください。よくあるお問い合わせ内容からお問い合わせいただくことができます。ぜひご覧ください。

検索

検索キーワード: 68886.jp (http://www.6886.jp) 検索

- インターネット (Eメール) ※お困り内容からお問い合わせいただけます。

検索キーワード: 68896.jp/mail/ (http://www.6886.jp) 検索

- 電話 ※お困り内容には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よスムーズに回答することができます。1.ご使用の製品名番 2.パソコンの型番 3.OSのバージョン 4.トラブルの内容(症状)を詳しくお聞かせください。

お問い合わせ先

受付時間/電話受付時間などは、変更されることがあります。

詳細は弊社ホームページ(68886.jp)をご覧ください。

【お困り内容】 060-3163-1825 (9:00~18:00) (日・祝、長期休暇、年末年始、法定祭日も休業)

修理のご案内

万一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット標準予約システム中心」をご利用いただき、製品を弊社修理センターまでお送りください。事前に修理予約いただくことで、修理開始の時期や修理費用の目安をお知らせいたします。

【お困り内容】 68886.jp/ahuri/ (http://www.6886.jp) 検索

お問い合わせ先

※お問い合わせの際は、必ずお困り内容をご確認ください。

この製品の保証は、次の各条項に規定する条件の下で実施します。

1. 保証の対象は本製品を弊社サポートセンターに届くこと、修理センターについては各製品のマニュアル(電子マニュアルを指します)またはパッケージ、ならびに弊社Webサイトに記載されている保証書に記載された保証期間です。また、ご交付時に保証書に添付されている保証書が、保証の対象となる保証期間を決定します。但し、万一、保証書が破損した場合は保証書が保証期間を決定するものとさせていただきます。
2. 保証は、製品の製造日より保証期間が満了するまで有効です。但し、万一、保証書が破損した場合は保証書が保証期間を決定するものとさせていただきます。
3. 保証は、製品の製造日より保証期間が満了するまで有効です。但し、万一、保証書が破損した場合は保証書が保証期間を決定するものとさせていただきます。

※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様	お名前	
	ご住所	
保証期間	ご購入日より6ヶ月間有効	
ご購入日(販売店様記入欄)	年 月 日	

※購入日が証明できるものを添付してください。

株式会社 バッファロー
本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル

- 保証書とともに購入日が証明できるものを保管してください。保証(修理)の際に必要となります。
- 本製品のうち、外国産および外国産品法の規定により税関物等(または税関に該当するもの)については、日本国外への輸出に際して、日本政府の輸出許可(または復関引許可)が必要です。
- 本製品は、日本国内の法令に基づいて作成された製品です。日本国外では使用しないでください。
- 記載されている各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- デザイン、仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。
- BUFFALO、iBUFFALOは、株式会社メルコホールディングスの商標です。

株式会社 バッファロー

ホームページ URL	buffalo.jp	第2版発行 2012/11/15
iBUFFALO製品 URL	buffalo.jp/supply/	

BSKBB09シリーズ 取扱説明書 KM00-0324-02

- 保証書とともに購入日が証明できるものを保管してください。保証(修理)の際に必要となります。
- 本製品のうち、外国産および外国産品法の規定により税関物等(または税関に該当するもの)については、日本国外への輸出に際して、日本政府の輸出許可(または復関引許可)が必要です。
- 本製品は、日本国内の法令に基づいて作成された製品です。日本国外では使用しないでください。
- 記載されている各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- デザイン、仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。
- BUFFALO、iBUFFALOは、株式会社メルコホールディングスの商標です。

株式会社 バッファロー

ホームページ URL	buffalo.jp	第2版発行 2012/11/15
iBUFFALO製品 URL	buffalo.jp/supply/	

BSKBB09シリーズ 取扱説明書 KM00-0324-02